

松崎健夫さんオールタイム映画本ベスト

1位	「定本 映画術 ヒッチコック・トリュフォー」 (フランソワ・トリュフォー、アルフレッド・ヒッチコック著) 1981年	晶文社
2位	「マスタース・オブ・ライト アメリカン・シネマの撮影監督たち」 (デニス・シェーファー、ラリー・サルヴァート著) 1988年	早川書房
3位	「淀川長治自伝」 (淀川長治・著) 1985年	キネマ旬報社
4位	「シネマトグラフ覚書 映画監督のノート」 (ロベール・ブレッソン著) 1987年	筑摩書房
5位	「映画の瞬き」 (ウォルター・マーチ著) 2008年	日本図書センター
6位	「複製技術時代の芸術」 (ヴァルター・ベンヤミン著) 1999年	フィルムアート社
7位	「ワイルダーならどうする? ビリー・ワイルダーとキャメロン・クロウの対話」 (キャメロン・クロウ著) 2000年	フィルムアート社
8位	「私はいかにハリウッドで100本の映画をつくり、しかも10セントも損をしなかったか」 (ロジャー・コーマン、ジム・ジェローム著) 1992年	晶文社
9位	「僕はトウフ屋だからトウフしか作らない」 (小津安二郎・著) 2010年	イースト・プレス
10位	「映画術 その演出はなぜ心をつかむのか」 (塩田明彦・著) 2014年	中央公論社